

東海支部 第 99 回塑性加工懇談会
「塑性加工とリサイクル技術」＜対面＋Web：ハイブリッド開催＞

日 時：2025 年 11 月 21 日(金) 13:00～16:20
会 場：名城大学 天白キャンパス研究実験棟Ⅱ261 室
〔〒468-8502 名古屋市天白区塩釜ロー丁目
501 番地〕
交 通：地下鉄鶴舞線 塩釜口駅 1 番出口（右）徒歩
約 10 分。
<https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.html>

主 催：日本塑性加工学会東海支部
協 賛：軽金属学会，精密工学会，日本機械学会，日
本金属学会，日本鉄鋼協会の各東海支部，自
動車技術会中部支部，型技術協会，日本鍛造
協会
趣 旨：近年，資源の効率的・循環的な利用を図りつ
つ，付加価値の最大化を目指すサーキュラー
エコノミーの観点から，製品の生産段階から
リサイクルを意識した材料の選定や，使用済
み製品の部品分別，さらに，それらのリサイ
クル技術の開発が注目されています。塑性加
工によって大量に生産される自動車部品も，
重要な資源のひとつと捉えられています。そ
こで本懇談会では，自動車部品分野を中心に，
リサイクル技術についてご紹介いただき，参
加者との討論を行います。

プログラム：

司 会： 豊橋技術科学大学 安部 洋平 君
開会の挨拶： (13:00～13:05)
日本塑性加工学会東海支部長 早川 邦夫 君

- (1)「自動車の解体・リサイクルの現状」
(13:05～13:45)
豊田メタル㈱ 金子 光司 君
(2)「自動車用材料のリサイクル技術開発について」
(13:45～14:25)
日産自動車㈱ 近藤 隆明 君
＜休 憩＞ (14:25～14:40)

- (3)「サーキュラーエコノミーとカーボンニュートラル
を両立させる使用済み鉄スクラップ由来の自動車用
電炉鋼板について」

(14:40～15:20)

東京製鐵㈱ 中西 栄三郎 君

- (4)「アルミニウム展伸材 to 展伸材の水平リサイクルの
紹介」

(15:20～16:00)

日本圧延工業㈱ 船木 則男 君

- (5) 総合討論 (16:00～16:20)

JFE スチール㈱ 佐々木 俊輔 君

定 員：対面参加 80 名（Web 参加は定員設定なし）

参加費：（すべて消費税 10%込み）会員 5,000 円（協賛
学協会を含む，学生会員は無料），非会員 8,000
円

申込締切日：2025 年 11 月 7 日(金)

申込方法：E-mail にて「東海支部第 99 回塑性加工懇談
会申込み」と題記し，(1)氏名，(2)勤務先(名
称・部課名)，(3)通信先（住所，電話，E-mail），
(4)会員資格（所属学協会および会員種別），
(5)参加方法(対面/web)を明記して，下記(a)
までお申し込みください。

※ 参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)
へ振込みにてご送金下さい。請求書受領後
の返金はありません。

- (a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部
(庶務幹事：吉川 泰晴，
名城大学 理工学部機械工学科)

E-mail：tokai@jstp.or.jp
TEL：052-838-2161

- (b) 振込先：三菱 UFJ 銀行 金山支店
普通預金口座：0008932
口座名義：日本塑性加工学会 東海支部